

2026年度（令和8年度） 個別学力検査前期日程 —— 検査場案内 ——

名古屋工業大学

検査場名 名古屋工業大学
所在地 名古屋市昭和区御器所町
TEL (試験前日まで) 052-735-5083 (試験当日) 052-741-7911

◎ 検査場の下見について

- (1) 検査場を下見できる時間は、2026年2月24日(火)13:00から16:00までです。
- (2) 試験室のある建物を確認してください（建物の中に入ることはできません。）。

◎ 学力検査当日の注意事項

- (1) 本学受験票及び大学入学共通テスト受験票を持参してください。
- (2) 受験者の入構及び入室の時間は、次のとおりとします。

	2月25日（水）	
入 構 時 間	8：10 (入室時間までは建物の中に入ることはできません。)	
入 室 時 間	8：30	
入 室 時 間	数 学	9：10まで
	理 科	12：40まで
	英 語	15：20まで

- (3) 入構は正門から行ってください。
- (4) 入構の際、必ず本学受験票を係員に提示してください。再入構する際も、本学受験票の提示が必要ですので、出構の際は必ず本学受験票を携行してください。
- (5) 自動車、バイク等による検査場構内への乗り入れは認めません。
また、正門付近は混雑するので、タクシー等の乗り付けは、避けてください。
- (6) 受験者及び保護者・引率者の控室は、NITechHall2階（飲食不可）を利用してください。
- (7) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス）等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていると不正行為となることがあります。
- (8) 昼食は各自で用意し、「数学」の試験終了後から12時25分までの間に、自席で食事をとってください。
- (9) 上履きは不要です。
- (10) エレベーターの使用は禁止します。
- (11) 検査場周辺及び最寄りの駅付近で合否電報の受付やアンケート調査をする者は、本学とは関係ありませんので、十分注意願います。合格発表は、本学ホームページで合格者の受験番号を掲示します。

URL <https://www.nitech.ac.jp/>

※構内のごみ箱は全て使用できません。ゴミ袋を用意し、各自で持ち帰ってください。

試験室一覧 前期日程

建 物	階	試験室	講義室	入口	受 験 番 号	学科等名	志願者数
① 52・53号館	1階	1	5214	Ⓐ	10001 ~ 10071	生命・応用化学科	71
		2	5215	Ⓐ	10072 ~ 10113	生命・応用化学科	42
		3	5216	Ⓐ	10114 ~ 10155	生命・応用化学科	42
		4	5217	Ⓐ	10156 ~ 10197	生命・応用化学科	42
	2階	5	5221	Ⓑ	10198 ~ 10257 10259 ~ 10293	生命・応用化学科	95
		6	5222	Ⓑ	10294 ~ 10388	生命・応用化学科	95
		7	5223	Ⓑ	20001 ~ 20095	物 理 工 学 科	95
		8	5224	Ⓐ	20096 ~ 20172	物 理 工 学 科	77
		9	5225	Ⓐ	60001 ~ 60036	社会工学科(環境都市)	36
		10	5226	Ⓐ	60037 ~ 60072	社会工学科(環境都市)	36
		11	5227	Ⓐ	80001 ~ 80042	創造工学(材料・エネルギー)	42
		12	5228	Ⓐ	80043 ~ 80084	創造工学(材料・エネルギー)	42
	3階	13	5231	Ⓑ	80085 ~ 80136	創造工学(材料・エネルギー)	52
		14	5232	Ⓑ	90001 ~ 90048	創造工学(情報・社会)	48
		15	5233	Ⓑ	90049 ~ 90091	創造工学(情報・社会)	43
② 23 号 館	1階	16	2311	Ⓓ	50001 ~ 50112	社会工学科(建築・デザイン)	112
		17	2312	Ⓓ	50113 ~ 50182	社会工学科(建築・デザイン)	70
	2階	18	2321	Ⓓ	70001 ~ 70076	社会工学科(経営システム)	76
		19	2323	Ⓓ	40001 ~ 40070	情 報 工 学 科	70
	3階	20	2331	Ⓓ	40071 ~ 40140	情 報 工 学 科	70
	4階	21	2341	Ⓓ	40141 ~ 40207	情 報 工 学 科	67
③ 2 号 館	1階	22	0211	Ⓔ	30001 ~ 30060	電気・機械工学科	60
		23	0212	Ⓔ	30061 ~ 30104	電気・機械工学科	44
	2階	24	0221	Ⓔ	30105 ~ 30144	電気・機械工学科	40
		25	0222	Ⓔ	30145 ~ 30186	電気・機械工学科	42
		26	0223	Ⓔ	30187 ~ 30228	電気・機械工学科	42
	3階	27	0231	Ⓔ	30229 ~ 30268	電気・機械工学科	40
		28	0232	Ⓔ	30269 ~ 30323	電気・機械工学科	55
④ 1 号 館	1階	29	0113	Ⓕ	30324	電気・機械工学科	1
⑤ 11 号 館	2階	30	1121	Ⓖ	10258 ~ 10389	生命・応用化学科	2
					40208	情 報 工 学 科	1

受験上の諸注意

下記の注意事項を熟読のうえ、受験してください。

- (1) 学力検査当日は、気象状況、交通事情等を考慮して、余裕をもって学力検査場に到着してください。
- (2) 受験者に対する連絡事項については、掲示で行いますので、学力検査場内の掲示にはよく注意してください。
- (3) 受験票は、インターネット出願サイトよりダウンロードし、印刷して学力検査当日持参してください。
なお、学力検査当日紛失に気付いた場合は、試験実施本部に申し出てください。
- (4) 学力検査開始 20 分前までに、面接は 30 分前までに、指定された試験室の自席に着席してください。
- (5) 昼食は各自持参の上、「数学」の試験終了後から 12 時 25 分までの間に、自席で食事をとってください。
- (6) 学力検査（数学、理科、英語）は、試験開始後 30 分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
- (7) 本学受験票及び大学入学共通テスト受験票を持参し、学力検査の際、机上の受験番号の手前に置いてください。
- (8) 机の上には、受験票のほか、黒鉛筆（H、F、HBに限る。）、シャープペンシル、プラスチック製消しゴム、鉛筆削り、時計（計時機能だけのもの、ただし、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く。）以外のものを置くことはできません。
- (9) 解答用紙には、志望課程等及び受験番号を記入し、氏名を書かないでください。
- (10) 試験問題及び下書き用紙(理科)は、持ち帰ってください。
- (11) 試験進行の合図は、監督者の指示により行います。

数 学	理 科	英 語	備 考
9 : 10	12 : 40	15 : 20	この時刻までに試験室に入室してください。 受験上の諸注意を指示します。
9 : 30	13 : 00	15 : 40	解答開始
11 : 30	14 : 40	17 : 00	解答終了

- (12) 「創造工学教育課程」の面接は、2 日目の 9 : 00 までに控室に集合し、9 : 30 から開始します。
- (13) 出題教科の「英語」で「マークシート式解答用紙」を使用します。出題形式は、マーク解答と記述解答を併用します。
マークシート式解答用紙を解答する際は、次の点に注意してください。
 - ① マーク解答には、必ず黒鉛筆（H、F、HBに限る。）及びプラスチック製の消しゴムを使用してください。黒鉛筆以外のもの（シャープペンシル等）を使用してマークした場合には、解答が読み取れないことがありますので、使用しないでください。
 - ② 受験番号が正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。
 - ③ 解答は、解答用紙の「マーク例」に従って、正しくマークしてください。マークが薄い場合、一部分しかマークしていない場合、訂正箇所を消しゴムできれいに消していない（消し跡が残っている）場合は、解答が正しく読み取れず、採点できないことがあります。
- (14) 試験室において、不正行為若しくは監督者の指示に従わない行為をした者には、監督者が退室を命ずることがあります。不正行為と判断された場合は、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した個別学力検査のすべての教科・科目の成績を無効とします。

なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

※不正行為とは、次の行為をいいます。

- ア 受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（出願時に本人以外の写真を登録することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
- イ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- カ 解答開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- キ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ク 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレイヤー等の電子機器類を使用すること。
※イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。（試験時間中、病気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮申請が必要です。）
- ケ 解答終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

【面接試験において】

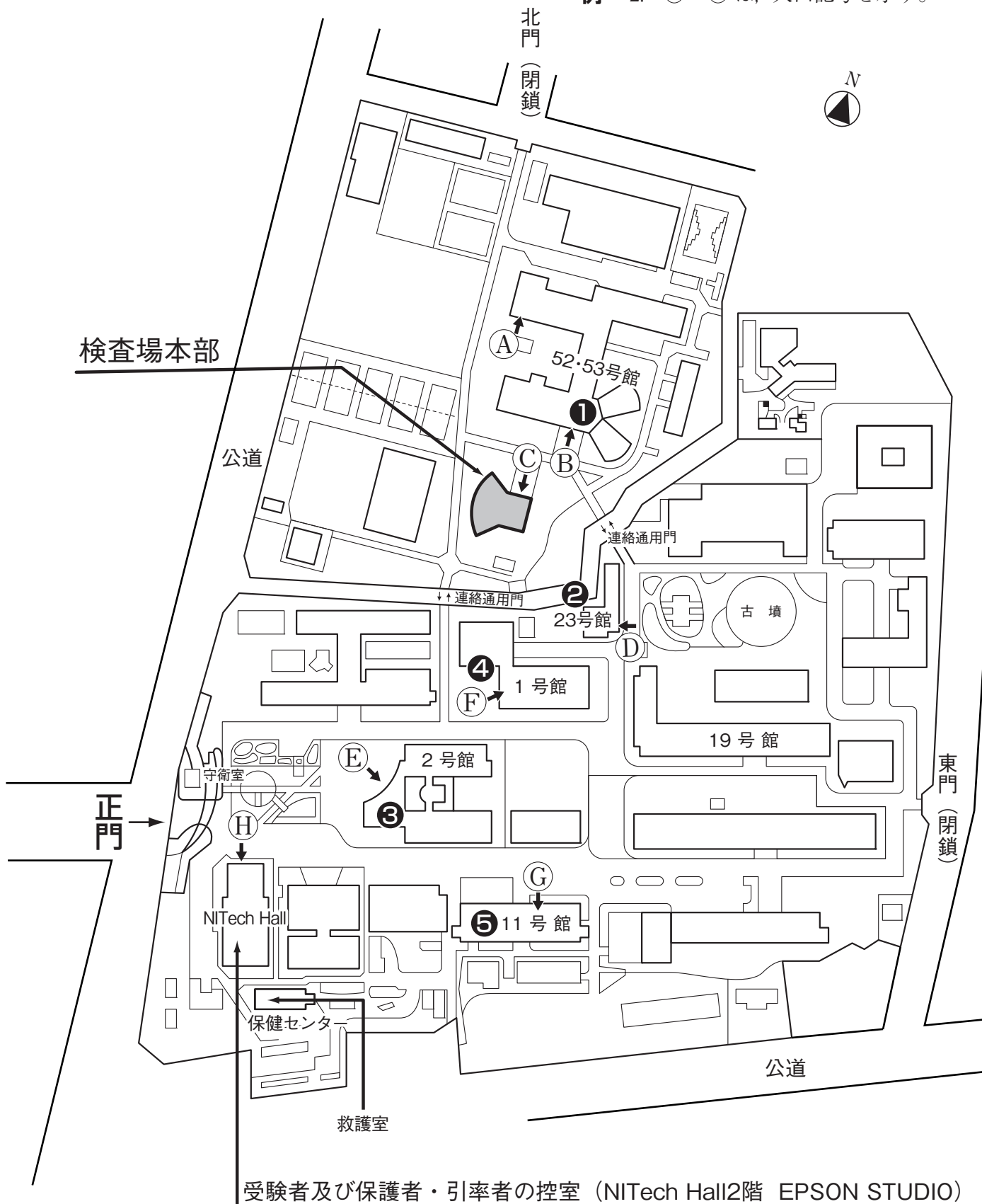
- ア 面接試験中に他者と試験内容に関する連絡を取り合うこと。
- イ 面接試験の録音・録画、またそれらの配信等を行うこと。
- ウ 面接試験終了後に、当該試験内容に関する情報を他の受験者へ与えること。

上記以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記と同様です。

- ア 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレイヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- カ その他、試験の公正性を損なうおそれのある行為をすること。

検査場建物配置図

- 凡例**
1. ①～⑤ は、建物番号を示す。
 2. ①～⑤ は、入口記号を示す。

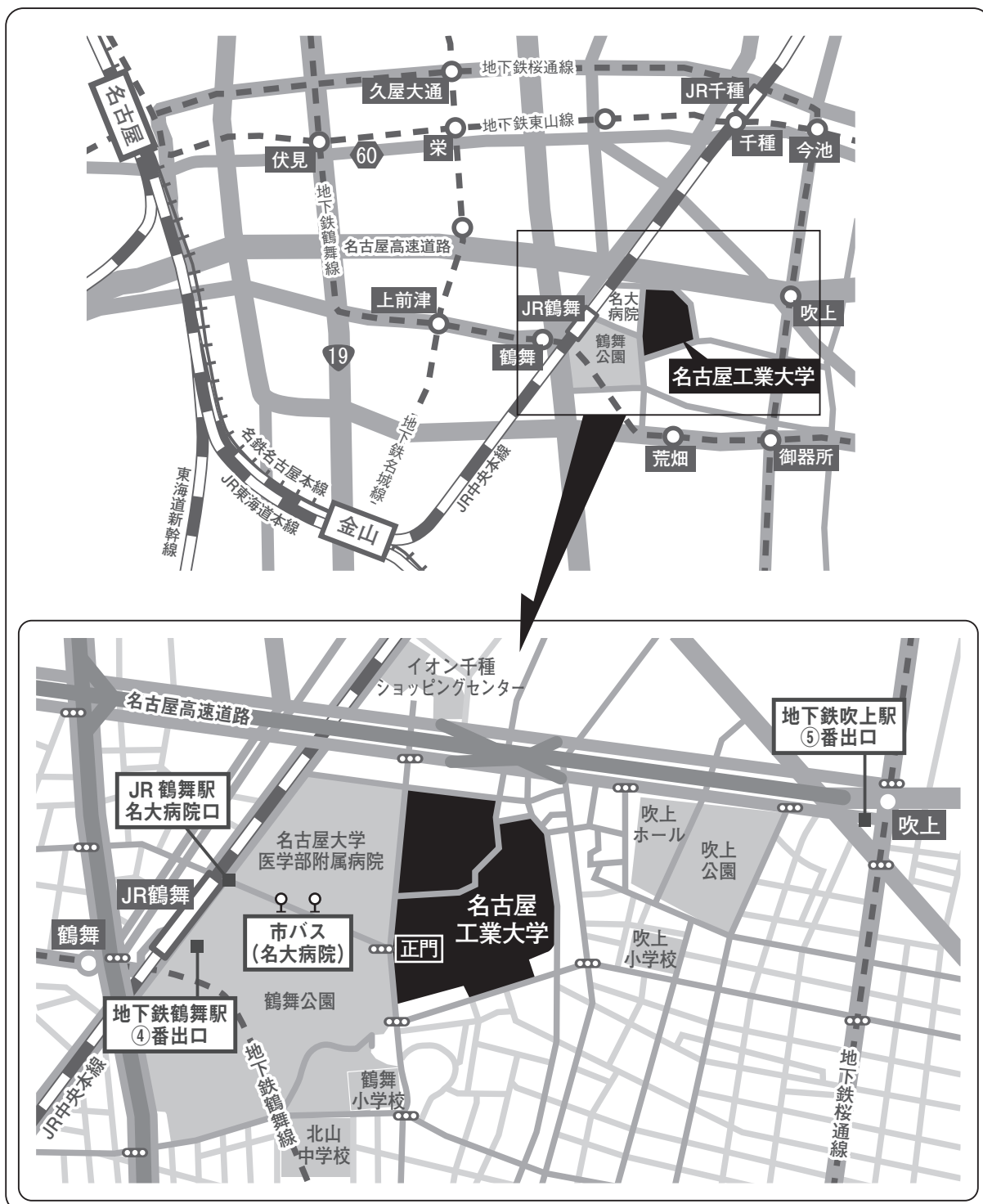


本学への交通案内

J R 東海	中央本線	鶴舞駅下車（名大病院口から東へ約400m）
地 下 鉄	鶴舞線	鶴舞駅下車（4 番 出 口から東へ約500m）
	桜通線	吹上駅下車（5 番 出 口から西へ約900m）
市 バ ス	（栄18）（栄←→ ^{みょうけんちやう} 妙見町）	名大病院下車（東へ約200m）

注 1：（栄18）は、市バスの系統番号

2： バスの運行時間は、交通渋滞により大幅に遅れる可能性があるので注意してください。



◎ 一人暮らしをお考えの方へ

名古屋工業大学生生活協同組合（生協）主催の「住まいの相談会」は、生協の「お部屋紹介サイト」（https://www.univcoop-tokai.jp/nitcoop/fresh/fresh_98.html）を参照してください。

「お部屋紹介サイト」

